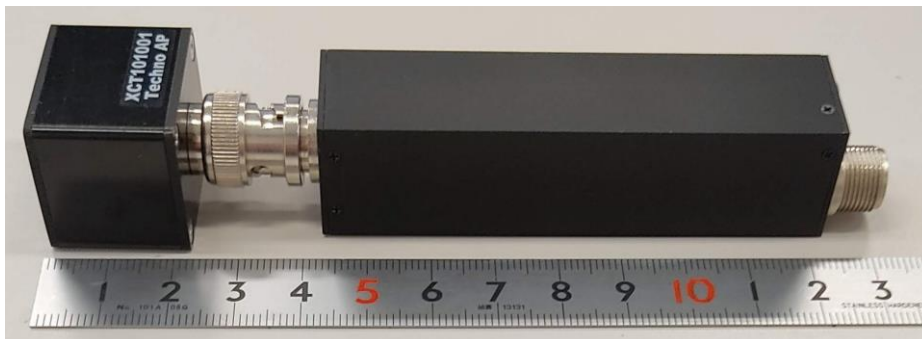


APG1603

APG1603は細身で小型にもかかわらず、独自の回路構成で**超低雑音特性**を実現致しました。
 入力耐圧は1000V (BNCコネクタ) で、CdTeやCZTその他の超低雑音特性が必要な検出器にお使いになれます。

ショットキー型CdTe検出器
 CdZnTe検出器などに最適

750 eV以下



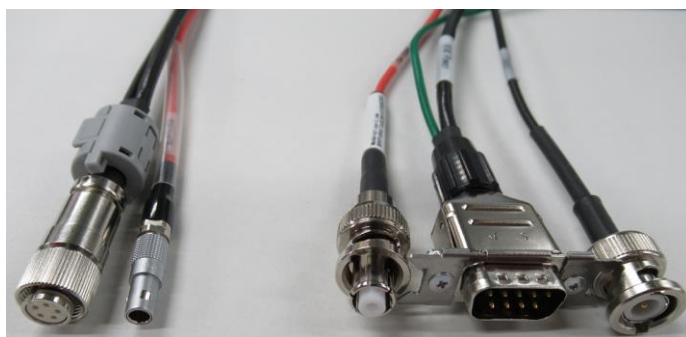
イメージ写真：弊社のCdTe検出器 (XCT101001) に接続



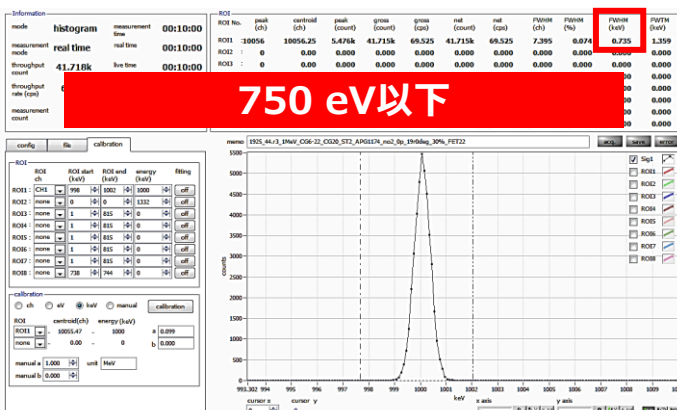
信号入力側

仕様

雑音特性	容量負荷 0 pF : 750 eV (Si) 容量負荷 100 pF : 2.7 keV (Si)
帰還回路	1GΩ、0.5 pF
Rise-time	< 40 ns
Decay-time	100 us
感度	11 V / pC
バイアス電圧	最大±1000 V
出力アンプ増幅率	7倍
出力インピーダンス	50 Ω
入力カップリング	AC
電源	+12V 30mA, -12V 20mA *無負荷時
入力コネクタ	BNC / SHV
出カコネクタ	BNC
寸法・重量	20(W)x20(H)x102(D) mm *突起物除く 約55g
別売品	複合ケーブル (BNC、D-sub9ピン変換)



別売り複合ケーブル
 型式：CBL-APG1603-1

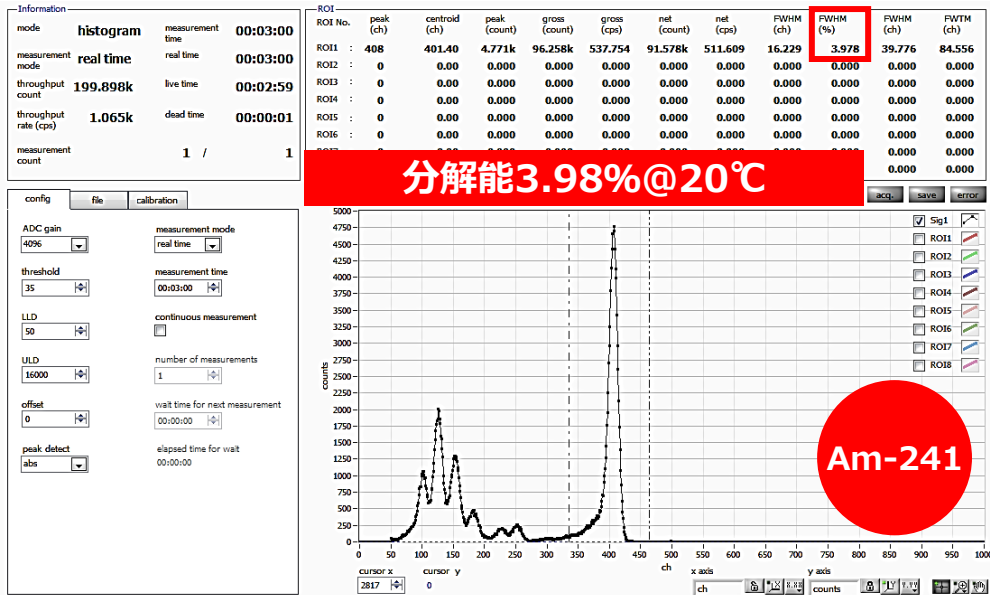


弊社のMCAでの計測画面

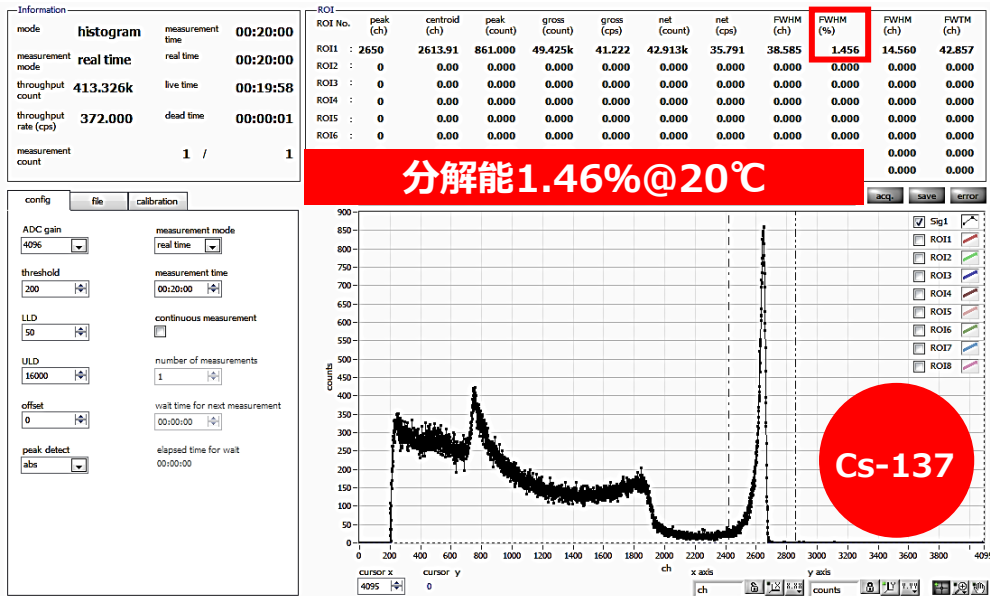
*写真はイメージです。
 *記載内容は予告なく変更することがあります。



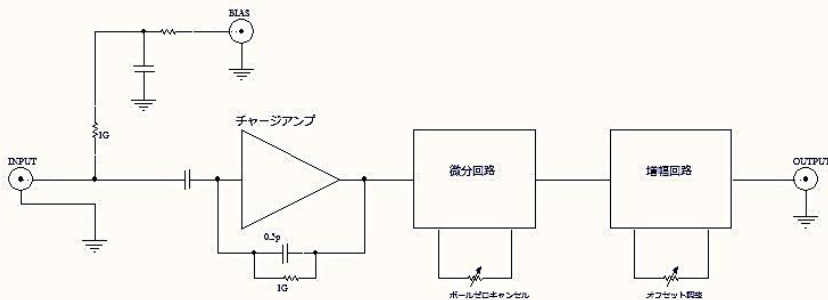
APG1603



CdTe検出器10×10×1mm使用時エネルギースペクトル



CZT検出器10×10×5mm使用時エネルギースペクトル



内部ブロック図

*写真はイメージです。
*記載内容は予告なく変更することがあります。

